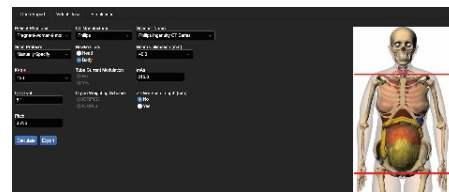
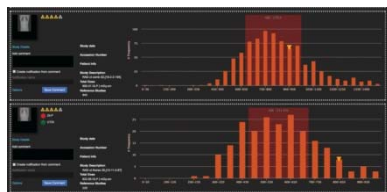


2019年6月6日
株式会社東陽テクニカ

～Qaelum 社と国内総販売代理店契約を締結～
2020年からの義務化に向けて
医療被ばく線量管理システム「DOSE」販売開始
“線量管理に必要な知識を習得できるセミナーも開催”

株式会社東陽テクニカ（本社：東京都中央区、代表取締役社長：五味 勝）は、ヨーロッパを中心に世界600以上の医療機関で採用されている Qaelum N.V.（本社：ベルギー）製医療被ばく線量管理システム「DOSE」の国内販売を2019年7月1日より開始いたします。あわせて、線量管理に必要な知識を習得いただける「医療被ばく線量管理セミナー」を2019年7月20日に開催します。

近年、世界でCT（コンピューター断層撮影）をはじめとする放射線を用いた医療検査における患者の被ばく線量の管理への意識が高まっており、日本でも2020年4月施行の法改正により線量の記録、管理が義務化される見込みです。「DOSE」は放射線を利用する検査装置から、患者一人一人に対する被ばく線量情報を収集して「最適化」するソフトウェアツールです。例えばCTでは使用する線量と得られる検査画像の画質にはトレードオフの関係があり、ただ被ばく線量を減らすのではなく、適切な線量で診断に必要なレベルの画質を得ることが必要です。「DOSE」は線量の収集だけではなく分析、フィードバックまでを行うことで施設の現状に沿った最適化を実現します。東陽テクニカは国内総販売代理店契約を締結している Qaelum 社の「DOSE」の販売を通じて、最適な被ばく線量管理に貢献いたします。



画面イメージ

【 主な製品特長 】

●被ばく線量と画像品質およびワークフローの最適化を実現する機能群

- ・診断参考レベル（DRLs）を導入施設別に設定可能で、より施設の実態に沿った線量管理を実現
- ・SSDE、臓器線量シミュレーション、Peak Skin Dose などの先進的な分析機能
- ・画像品質スコアリング機能、患者のポジショニング解析およびフィードバック機能
- ・撮影装置の稼働率や、故障、点検などのイベントを管理する機能による業務効率改善

●EASY & AUTOMATIC な線量管理

- ・ユーザー別に必要な情報を設定、一画面で把握できるライブダッシュボード
- ・設定した条件に基づき、外れ値のみピックアップできる Notification 機能
- ・さまざまな撮影装置やデータ形式に対応

【 製品データ 】

- ・製品名： 医療被ばく線量管理システム「DOSE」
- ・販売開始日： 2019年7月1日

【 「医療被ばく線量管理セミナー」概要 】

製品販売開始にあわせて外部より講師をお招きし、「医療被ばく線量管理セミナー」を開催します。

- 日時： 2019年7月20日（土） 14:00～19:00
- 場所： 東陽テクニカ本社（東京都中央区八重洲 1-1-6）
- 参加費用： 無料
- プログラム：
 1. タイトル：医療被ばくの適正管理 – 管理のあり方、今後の展望 –
講師：国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構 情報基盤部 部長 奥田保男先生
 2. タイトル：上尾中央総合病院における線量管理の実例
講師：医療法人社団愛友会 上尾中央総合病院 放射線技術科 佐々木健先生
 3. タイトル：ヨーロッパにおける線量管理の現状と今後の展開
講師：Qaelum 社
 4. 医療被ばく線量管理システム「DOSE」製品デモンストレーション
 5. 情報交換会 ※自由参加 18:00～19:00

○詳細およびお申込み Web サイト：https://www.toyo.co.jp/dose_seminar201907

<Qaelum N.V.について>

Qaelum（カエラム）社は、ベルギーのルーヴェン・カトリック大学からスピンオフし、現在急成長を遂げているソフトウェアメーカーです。医療用画像処理の革新的なソリューションを開発しており、世界中の放射線科における医療および検査の品質と効率を向上させることを目指しています。Qaelum 社が開発した医療被ばく線量管理システムはヨーロッパを中心に全世界 600 以上の医療機関で使用されており、他にはない先進的な機能で一歩進んだ線量管理を実現しています。

Qaelum 社 Web サイト：<https://qaelum.com/>

<株式会社東陽テクニカについて>

東陽テクニカは 1953 年の創立以来、世界最高水準の“はかる”技術の提供をコアコンピタンスとし、最先端の測定機器の輸入販売と自社開発製品の提供によって、官公庁、大学ならびに企業の研究開発を支援してきました。技術分野は、情報通信、自動車計測技術、環境エネルギー、EMC（電磁両立性）試験、海洋調査、ソフトウェア開発支援、ライフサイエンスなど幅広く、米国や中国の現地法人などを通じて世界にも提供しています。また、2016～2017 年にかけて新しい 3 組織「セキュリティ&ラボカンパニー」「技術研究所」「ワン・テクノロジー・カンパニー」を設立。サイバーセキュリティサービスの提供、自動運転車の開発支援、AI（人工知能）を使ったデータ解析など、新しいソリューションの創造に取り組んでいます。

「“はかる”技術で未来を創る」のスローガンのもと、これからも産業界の発展と安全で環境にやさしい社会づくりに貢献してまいります。

株式会社東陽テクニカ Web サイト：<https://www.toyo.co.jp/>

★ 本件に関するお問い合わせ先 ★

株式会社東陽テクニカ ライフサイエンス&マテリアルズ

TEL：03-3245-1351（直通） E-mail：medical@toyo.co.jp

医療被ばく線量管理システム「DOSE」Web サイト：

<https://www.toyo.co.jp/medical/products/detail/dose.html>

※本ニュースリリースに記載されている内容は、発表日現在の情報です。製品情報、サービス内容、お問い合わせ先など、予告なく変更する可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

※記載されている会社名および製品名などは、各社の商標または登録商標です。